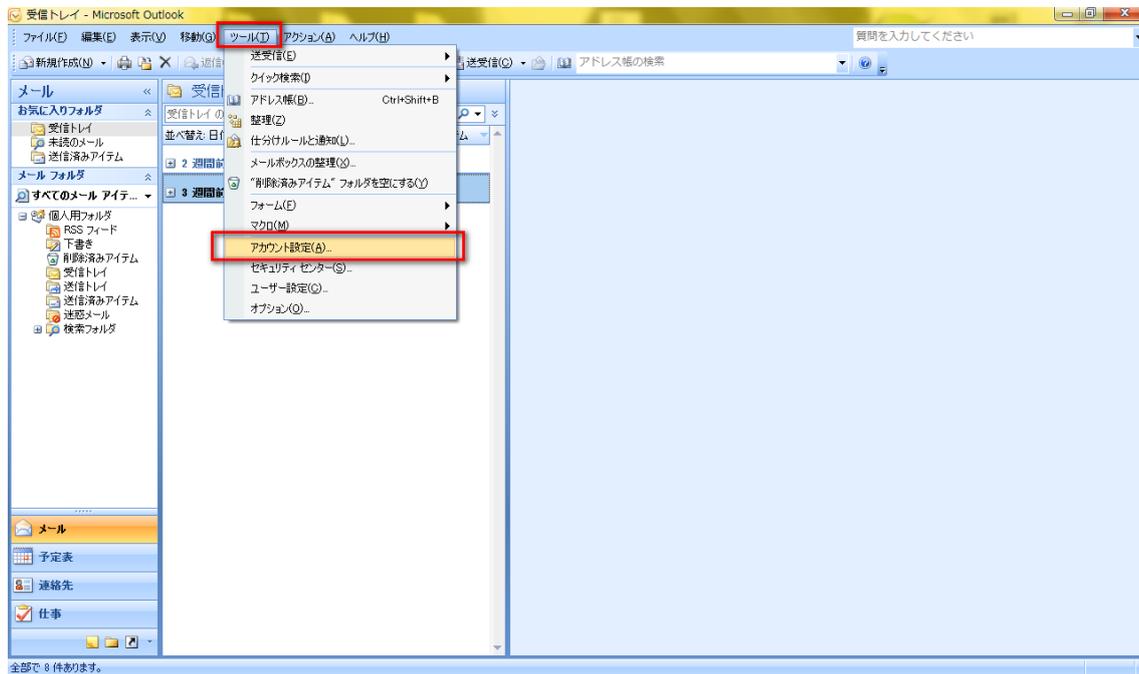


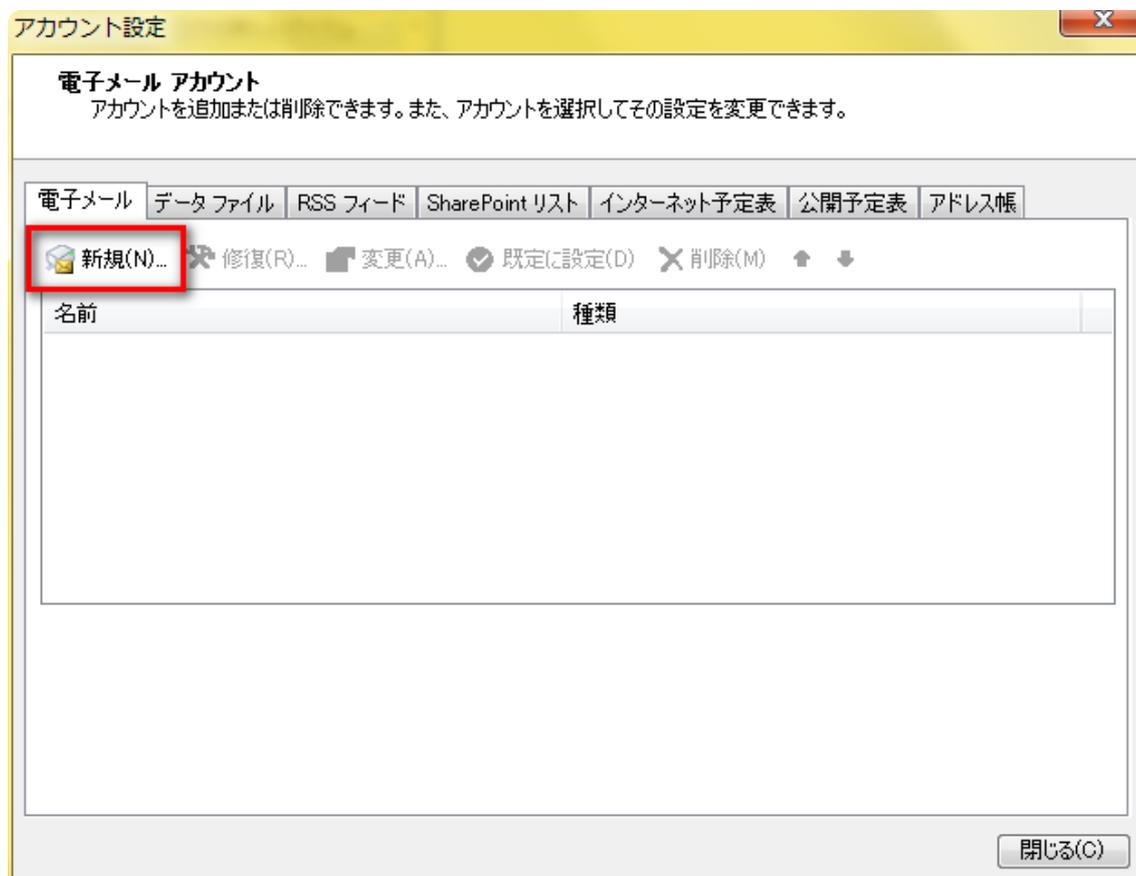
## Real Security Platform 【メールソフト設定方法】

(設定例 : Microsoft Outlook 2007)

1. [ツール(T)]→[アカウント設定(A)]メニューを選択します。



2. [新規(N)]タブを押下します。



## Real Security Platform 【メールソフト設定方法】

3. [サーバ設定または追加のサーバの種類を手動で構成する(M)]をチェックします。

4. [次へ(N)]ボタンを押下します。

新しい電子メール アカウントの追加

### 自動アカウント セットアップ

名前(Y):   
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):   
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):   
パスワードの確認入力(T):   
インターネット サービス プロバイダから提供されたパスワードを入力してください。

サーバ設定または追加のサーバの種類を手動で構成する(M)

< 戻る(B)    **次へ(N) >**    キャンセル

5. [インターネット電子メール(I)]を選択します。

6. [次へ(N)]ボタンを押下します。

新しい電子メール アカウントの追加

### 電子メール サービスの選択

**インターネット電子メール(I)**  
POP、IMAP、または HTTP サーバーに接続して、電子メール メッセージの送受信を行います。

**Microsoft Exchange(M)**  
Microsoft Exchange に接続して、電子メール、予定表、連絡先、ファックス、およびボイス メールにアクセスします。

**その他(O)**  
以下に表示されている種類のサーバーに接続します。

Fax Mail Transport  
Outlook Mobile Service (テキスト メッセージング)

< 戻る(B)    **次へ(N) >**    キャンセル

## Real Security Platform 【メールソフト設定方法】

7. 設定情報を入力し、[詳細設定(M)]を押下します。

**電子メール アカウントの変更**

**インターネット電子メール設定**  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザー情報**  
名前(Y): taro yamada  
電子メール アドレス(E): tyamada@xxx.co.jp

**サーバー情報**  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): mail.xxx.jp  
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.rfsc.asia

**メール サーバーへのログオン情報**  
アカウント名(U): tyamada  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(R)  
 メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) (に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください)(Q)

**アカウント設定のテスト**  
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。  
アカウント設定のテスト(T)

**詳細設定(M)...**

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

名前 (Y)	利用者の名前
電子メールアドレス (E)	利用者のメールアドレス
アカウントの種類 (A)	利用者の指定環境
受信メールサーバー (I)	利用者の指定環境
送信メールサーバー (SMTP) (O)	smtp.rfsc.asia
アカウント名 (U)	利用者の受信メールサーバアカウント名
パスワード (P)	利用者の受信メールサーバパスワード

## Real Security Platform 【メールソフト設定方法】

8. 送信サーバーの設定をします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N): security@rfsc.asia

パスワード(P): \*\*\*\*\*

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

アカウント名 (N)	security@rfsc.asia
パスワード (P)	manager3927

9. [詳細設定]画面にてポート番号を設定します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(O): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 10 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

送信サーバー(SMTP)(O)	587
-----------------	-----

## Real Security Platform 【メールソフト設定方法】

1 0. [アカウント設定のテスト(T)]を押下し、テストを実施します。

1 1. [次へ(N)]ボタンを押下します。

新しい電子メール アカウントの追加

**インターネット電子メール設定**  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザー情報**  
名前(Y): taro yamada  
電子メール アドレス(E): tyamada@xxx.co.jp

**サーバー情報**  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): mail.xxx.jp  
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.rfsc.jp

**メール サーバーへのログイン情報**  
アカウント名(U): tyamada  
パスワード(P): \*\*\*\*\*

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**  
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト(T)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

1 2. [完了]ボタンを押下します。

新しい電子メール アカウントの追加

**セットアップの完了**

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

以上で、メールソフトの設定は終了です。

## Real Security Platform 【メールソフト設定方法】

※既にアカウント設定されている方は、[アカウント設定]画面にて [アカウント名]を押下後、  
上記手順3～12を行なって下さい。

